

詳しい情報は協会のホームページから



協会は持続的な肉用牛生産を推進しています

一般社団法人 全国肉用牛振興基金協会

協会について / 事業案内 / ライブマーク / ダウンロード集 / お問い合わせ

環境にやさしい、牛にやさしい  
持続可能な肉用牛生産

「各種関連情報」はごらんから▶

スマートフォンご使用の方は左上の「メニュー」から「持続可能な肉用牛生産」を選んでください。

<https://nbafa.or.jp/sustainable/outline.html>

QRコード

持続可能な肉用牛生産

はじめに

みどりの食料システム網略

概要

実現に向けて  
関連の機会、祝賀など

持続的公畜産物生産の在り方検討会の中間取りまとめ

概要

持続可能なための支援  
関連の機会など

具体的な取組み

畜産業、飼育方法、飼料  
育成、出荷・販路、地元活用、巡回奉仕、アニマルワエルフプログラム

気候による障害の対応

生産物の取扱い

因縁構築

持続可能効果

※スマートフォンご使用の方で詳細情報をご覧になりたい方は、左上の「メニュー」から「持続可能な肉用牛生産」を選んでください。

再利用パンフレット (RS)

環境にやさしい、牛にやさしい肉用牛生産

JRAの持続可能な肉用牛生産事業実施手順：持続的公畜産物生産の在り方検討会の中間取りまとめ

肉用牛生産は、人や食用にできない資源を飼料として利用し、農村の絆、活性化にも貢献している重要な産業です。

肉用牛の基本は、牛を大切に育うこと。そして今、地球の環境にもやさしい持続可能な肉用牛生産が求められています。

これまで消費者が取り組んできた、牛を健康に育てること、育ちやすい牛を育てること、地元の資源を活用して利用すること、技術をきちんと整理することをすべて環境負荷の軽減につながっています。

このページでは、これからも日本の食生活を支えていく肉用牛生産での様々な取り組みを発信していく予定です。

ご意見、お問い合わせは  
yasashii@nbafa.or.jpまで

JRAの支援を受けて、環境にやさしい、牛にやさしい環境調和型の持続可能な肉用牛生産を推進する事業を実施しています。

肉用牛生産は、良質な牛肉の供給に加え、人が食用にできない資源を飼料として利用し、農村の維持、活性化にも貢献している重要な産業です。

協会では、消費者の方々にも応援いただける肉用牛生産をサポートしています。

一般社団法人 全国肉用牛振興基金協会

〒113-0033 東京都文京区本郷1-34-3 後楽園SAJビル6F

TEL : 03-5801-0772 FAX : 03-5801-0774 2024.11

環境調和型持続的肉用牛生産体制推進事業

JRA  
日本中央競馬会  
特別振興資金助成事業

# 環境にやさしい、牛にやさしい 持続可能な肉用牛生産



肉用牛生産の基本は、牛を大切に飼うこと。  
そして今、地球の環境にもやさしい持続可能な肉用牛生産が求められています。





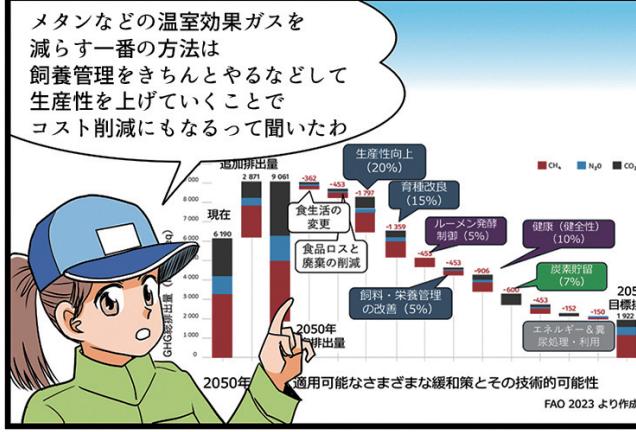
へへどれどれ……  
適正な施肥、防除、  
エネルギーの節減、  
悪臭防止…



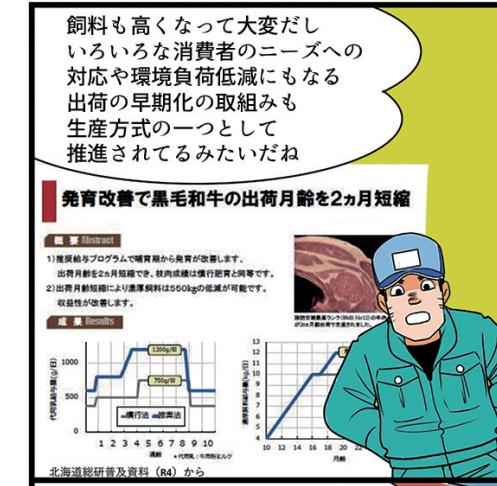
言われてみればどれも  
やらなきゃいけない  
ことばかりね

（参考）経営体向け

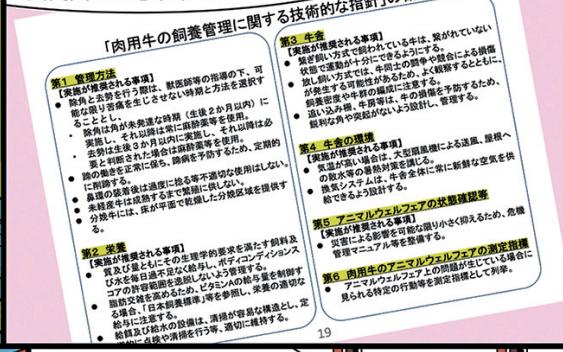
環境負荷低減のクロスコンプライアンス チェックシート(畜産経営体向け)	
申請者(いせきしゃ)	(1) 通正な施肥
① <input type="checkbox"/> 滅菌料生産を行なう場合(株設しない□)	<input type="checkbox"/>
② <input type="checkbox"/> 肥料の適正な保管	<input type="checkbox"/>
③ <input type="checkbox"/> 飼育料生産を行なう場合(株設しない□)	<input type="checkbox"/>
④ <input type="checkbox"/> 肥料の使用状況の記録・保存に努める	<input type="checkbox"/>
申請者(いせきしゃ)	(2) 通正な防除
⑤ <input type="checkbox"/> 病害虫の発生状況の記録・保存	<input type="checkbox"/>
⑥ <input type="checkbox"/> 施行する	<input type="checkbox"/>
⑦ <input type="checkbox"/> 病害虫生産を行なう場合(株設しない□)	<input type="checkbox"/>
⑧ <input type="checkbox"/> 病害虫・害虫が発生しにくく生産条件の整備を	<input type="checkbox"/>
⑨ <input type="checkbox"/> 対応する	<input type="checkbox"/>
申請者(いせきしゃ)	(3) エネルギーの節減
⑩ <input type="checkbox"/> 温合内の原因、温度管理等施設、機械等の使用	<input type="checkbox"/>
⑪ <input type="checkbox"/> 不要、非効率なエネルギー消費を削減する	<input type="checkbox"/>
⑫ <input type="checkbox"/> 金銭に際しては努める	<input type="checkbox"/>
申請者(いせきしゃ)	(4) 悪臭及び害虫の発生防止
⑬ <input type="checkbox"/> 悪臭の発生防止、低減に努める	<input type="checkbox"/>
⑭ <input type="checkbox"/> 害虫の発生防止、低減に努める	<input type="checkbox"/>
申請者(いせきしゃ)	(5) 農業物の発生抑制、適度な種質的な選定
⑮ <input type="checkbox"/> ブラ等農業物の発生抑制	<input type="checkbox"/>
⑯ <input type="checkbox"/> 生物多様性への配慮	<input type="checkbox"/>
申請者(いせきしゃ)	(6) 生物多样性への配慮
⑰ <input type="checkbox"/> 適度な種質選定	<input type="checkbox"/>
⑱ <input type="checkbox"/> 前水処理による藻の除去	<input type="checkbox"/>
申請者(いせきしゃ)	(7) 環境保全
⑲ <input type="checkbox"/> 環境的食生活	<input type="checkbox"/>
⑳ <input type="checkbox"/> みどりの食生活	<input type="checkbox"/>
申請者(いせきしゃ)	(8) 土壌保全のための取り組み
㉑ <input type="checkbox"/> GAP・HACCPによる	<input type="checkbox"/>
㉒ <input type="checkbox"/> アニマルカラーマーキングの考え方	<input type="checkbox"/>
㉓ <input type="checkbox"/> 機械化による	<input type="checkbox"/>
㉔ <input type="checkbox"/> 施設機械化による	<input type="checkbox"/>
㉕ <input type="checkbox"/> 施設の実施による	<input type="checkbox"/>
㉖ <input type="checkbox"/> 正しい知識	<input type="checkbox"/>



※令和6年度まで利用されてきた「みどりのチェックシート」は、  
令和7年度以降「環境負荷低減のクロスコンプライアンスチェックシート」  
に切り替わります。



アニマルウエルフェアっていう  
快適さに配慮した飼養管理の  
指針も出てるよ  
みんな大事に飼ってるから  
大丈夫だと思うけど…



アニマルウエルフェアに配慮した  
経営をしてる人の話を聞いたけど  
生産性が上がるようにな  
事故がないようになって工夫してたら  
そうなったって言ってたよ



痛みのある除角や  
去勢をするときも  
鎮痛剤を使ってもらう  
ようになつたら  
食欲も落ちなくなつた



牛も人も同じだよな



クロスコンプライアンスは  
令和9年度から本格実施  
されるからがんばらないとね